

卓球バレー

○卓球バレーとは

卓球台をコートにバレーボールのルールを元に、転がすと音が出るボールをネットの下に転がして相手コートに返球する競技です。

○用具

- ラケット 12 個（縦横ともに 30 cm以内の木材で表面が平たんなもの）
- ネット 1 つ
- クランプ 2 個
- プラサウンドボール 1 個（中に鈴が入って音がするもの）
- 椅子または車いす 12 台

○基本ルール

- 相手コートに 3 打以内で返球する。
- ネットの下へボールを転がして打ち合う。
- 15 点先取したチームが勝利

○ファール

サーブブロック…ブロッカーは相手のサーブを打ち返すことはできません。

ドリブル…球をラケットで 2 度打ちすると反則となる。

ホールディング…球をラケットで抑え込みながら打つなどして打球音がしないときや不自然に打球の角度が変わった場合は反則となります。必ずはじき返すように打たなければいけません。

ネットタッチ…ラケットや手で、ネットやネットの支柱に触れると反則となる。

ボディボール…ラケット以外の腕や体で球を打つことはできません。

サポート…ネットの支柱にボールがあたったときはあてた側の反則となる。

スタンディング…椅子から腰を浮かせた時点で反則となる。

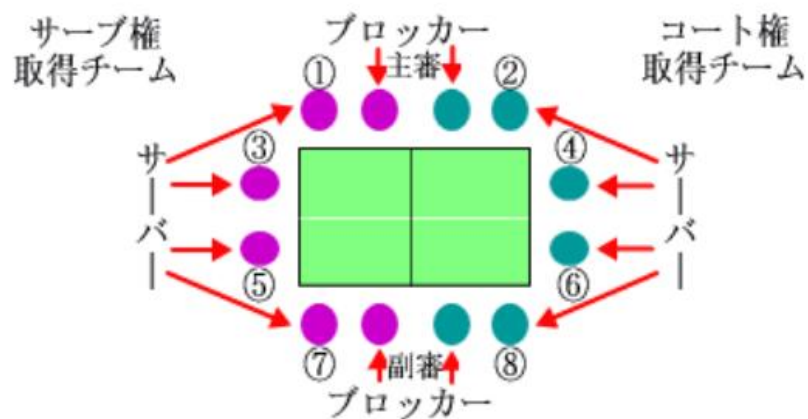
オーバーネット…ラケットがネットを越えて相手コートに入ると反則となる。

ボールアウト…打球がネットを越えて相手コートに入ったとき、また、ネットの下を歩いていった球が相手コート上に落ちることなくコートの外へ出た場合は、その打球を打った側の反則となる。通常の打球がコート外にでたときは打った側の得点となる。

○サーブの順番について

じゃんけんをして勝ったチームがサーブ権を得る。

1セット目のサーブ順。



2セット目のサーブ順。

